

第46回全国国公立幼稚園PTA全国大会 千葉大会 第1回全国国公立幼稚園PTA連絡協議会研究大会

(文部科学省委託事業)

全国国公立幼稚園PTA連絡協議会は、昭和38年結成以来、子どもの幸せと未来保障のために幼稚園教育振興に関する諸問題を研究協議し、その進展充実を進めてきた。

しかし、近年、保護者の考えも多様化し、偏った個人主義によるPTA離れやPTA活動に参加できない、しない保護者も見受けられる。平成18年12月に改正された教育基本法には「学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力」に関する規定が盛り込まれ、PTAは学校・家庭・地域社会を結ぶ要として重要な役割を担っている。

そのようなことから、教育基本法の理念を実現するため、PTAの活動状況の調査等を実施し、PTAの活性化を図るための委託事業『保護者を中心とした学校・家庭・地域連携強化及び活性化事業』を平成20年度より実施することになった。

委託事業の内容は

- ◎全国のPTAの活動状況を把握し、PTAの活性化に向けた基礎データ、保護者の意識調査を行う……大会実施前のアンケート調査①
 - ◎PTA参加型のシンポジウムの開催（第1回全国国公立幼稚園PTA連絡協議会研究大会②）
 - ◎大会実施後のアンケート調査
 - ◎大会集録にアンケート結果の分析③
- という手順を経てまとめていくことで事業の評価をしていく。

アンケート実施及び集計結果について

1. 大会実施前のアンケート調査①

全国国公立幼稚園PTA連絡協議会が文部科学省委託事業になるに当たって、全会員対象にアンケートを実施……平成19年12月

○アンケートの方法

- ・全幼P全会員を対象とする。
- ・各単Pで全員対象に実施する。

○アンケートの内容（質問は1問のみ）

- ・国公立幼稚園にとってPTA組織が必要だとおもいますか。A・B・Cに丸をつけてください。

(A 是非とも必要 B どちらでもよい C 必要ではない)

〈全幼Pアンケート集計結果〉

会員数 213,247 回答数 169,703 回収率 79.6%

	回答数	A	B	C
都道府県合計	169,703	73,437	82,320	14,089
比率	100%	43.2%	48.5%	8.3%

研究テーマの基礎となるデータを必要とするため、全国の会員を対象に初めてPTA組織への意識調査を行った。上記アンケートの結果を見ていくとPTA組織が必要であると答えた会員がA・Bを合わせて91.7%という結果が出た。各県それぞれ事情を抱えている現状にあるが、子ども達の健全な育成のためにPTA組織の存在は認識されているのではないのでしょうか。

これは、発足して50年以上たった全国国公立幼稚園PTA連絡協議会の進展と充実させてきた役割も大きなものがあるのではないのでしょうか。

しかし、「是非とも」と「どちらでも」の割合がほとんど同じということは、PTA組織の明確な役割という点が現時点では多少ぼやけているようにも感じられる。社会情勢も大きく変化してきている今日、組織運営の維持のためにも、課題を整理しよりよい全国国公立幼稚園PTA連絡協議会のあり方を考えていく必要があります。

2. PTA参加型シンポジウム開催②

幼児教育の課題に係る知識や情報、対応策について研修を行う。大会の趣旨は家庭、地域、幼稚園が互いの役割や責任を踏まえた上で連携し、一体となって幼児の健全育成のための支援や環境を作り出ししていく重要な役割であることを認識し、

大会主題を

「子どもたちの輝く未来のために～家庭、地域、幼稚園、社会総ぐるみでの連携を通して～」としました。

委託事業『保護者を中心とした学校・家庭・地域連携強化及び活性化事業』を踏まえ、保護者の意識改革に努め、PTA活性化に向けた大会を行うことができました。

3. 大会実施後のアンケート調査③

全国国公立幼稚園PTA全国大会千葉大会参加者にアンケートを実施し、事業の評価を行う。

〈記入方法〉各項目について、A（大変参考になった）、B（参考になった）、C（あまり参考にならなかった）、D（参考にならなかった）の該当するものに○印をつけてください。

(1) 千葉大会について

①研究協議会について

A	B	C	D	未回答
226	341	7	1	5
39%	58.9%	1.1%	0.1%	0.9%

②記念講演について

A	B	C	D	未回答
447	105	5	0	3
79.8%	18.8%	0.9%		0.5%

③文部科学省の講話について

A	B	C	D	未回答
188	310	37	2	13
34.2%	56.4%	6.7%	0.4%	2.3%

④協議会資料について

A	B	C	D	未回答
156	312	19	1	92
26.9%	53.9%	3.3%	0.1%	15.8%

⑤パネル展示について

A	B	C	D	未回答
178	344	30	2	26
30.7%	59.3%	5.2%	0.3%	4.5%

⑥おみやげ（菜の花の種）について

A	B	C	D	未回答
245	269	41	8	17
42.2%	46.4%	7.1%	1.4%	2.9%

〈アンケートの結果をみて〉

A・Bを合わせると8割の参加者が千葉大会に参加して良かったと回答しています。このような大会に参加していくことで、刺激となり意識も変わってくるのではないかと。しかし、今後の運営の方法として、運営の合理化、事業の精選、会員の理解を求めていく等の見直しも考えていく必要があります。

(2) P T A 活動について

子どもたちの健やかな成長を育むためにはP T Aの活動は重要であると考えますが、あなたの地域のP T A活動についてお答えください。

①P T A活動は充実していますか

A	B	C	D	未回答
とても充実している	充実している	まあまあ充実している	充実していない	未回答
88…15.2%	228…39.3%	114…19.7%	8…1.3%	142…24.5%

②P T A活動の中で取り組んでいる活動を教えてください（複数回答可）

園行事への支援……512	防犯活動……………124	交通安全活動………248
バザー活動……………250	資源回収活動…………213	研修会開催……………213
子育て教室……………91	地域奉仕活動…………108	
その他（ ）		

③この大会に参加して、今後あなたの園で取り組みたいことがありましたらお聞かせください。

- 子どもたちに関すること… 保護者による読み聞かせ、絵本貸し出し、裸足の活動、正しい箸の持ち方、遊びを通しての人間関係の向上
- PTAに関すること…………… 父親のPTA参加、未就園児の保育ボランティア、資源回収活動、悩みを一緒に考えるPTA組織、保護者同士の交流の場
- 地域に関すること…………… 子ども110番の実施、通学路の安全点検、地域の方とのつながりを持てる活動

今後、取り組みたい事に関しては「地域とのかかわり」「子どもたちの安全確保」「保護者を支援していくPTA組織」「環境を考えていくPTA」などがありました。今後はより家庭、地域、とのつながりを深めて、よりよいPTA活動を推進していくため、PTAの活性化を図るよい大会になったのではないのでしょうか。

第46回 全国国公立幼稚園 P T A 全国大会 千葉大会 及び
第1回 全国国公立幼稚園 P T A 連絡協議会 研究大会
(文部科学省委託事業) を終えて

時代の流れに伴い幼児を取り巻く環境が著しく変化しました。教育法が見直され、幼児教育の重要性、家庭教育の重要性について示され、子どもたちのよりよい成長のため、地域・家庭・幼稚園がこれまで以上に連携し、相互の協力が重要と再認識されました。そのためにもPTAの役割が大切となってくるのではないのでしょうか。

この大会が文部科学省委託事業の研究大会としての初めての取り組みである千葉大会では、20年度開催に向けて様々な検討がなされました。これまでの大会の趣旨を継承するとともに、千葉県らしさを十分に表した大会にしたいという思いもあり、大会運営を『1市だけが受けるのではなく県内総ぐるみでの運営にしよう』と7つブロックが部に分かれて取り組みました。

その結果、役割分担することで負担も軽減でき、協力体制が増し、お互い知恵を出し合い、連携し開催することができました。

今後の課題として、協議会（P T A）会員は幼児をもつ比較的若い保護者であり、はじめての社会教育団体への参加です。この経験はその後の社会教育活動に対するかかわりに大きな影響があります。

そのためにも、次年度以降の運営には、運営に対する見直しと各会員の理解を得ていく必要があります。この協議会の年々増す責務の大きさに比して、未だ課題とされる内容も多く、一層活動を高めていく必要性があります。幼児教育について見直された今日、先人の意思と努力を引き継ぎ、取り組んでいくことが大切だと思います。